

オーガニックライティング株式会社

美容関連・美術関連の
照明装置試作開発、テスト販売計画有機ELパネルによる照明器具を開発
自然の色、正しい発色で美容・美術市場獲得を

事業の背景・目的

本事業は省エネを目指す、長寿化を目指すものではなく、美容・美術関連でいかに自然の光の照明ができるかを目指すものである。美容・美術照明は面光源である有機ELを利用した商品が今後導入されるであろう。現状では大手メーカーも試作レベルのみで、市場形成・獲得に

はいたっていない。

高演色性+面光源は、美容・美術業界の照明に大きな貢献をもたらすものと認識している。

演色性

数値が100あれば太陽の自然光と同じ色に見えることである。ただし、数値が100であっても、光の色温度、照射の仕方、照らす角度等により見え方は大きく変わってくる。

事業内容

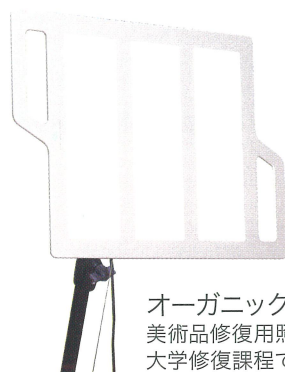
美容、美術業界において、自然の色、正しい色の確認は、演色性、輝度等が課題となっている。そこで、これらの課題を解決するため、有機ELパネルによる照明器具を試作開発し、正しい発色を実現させ、美容・美術照明市場獲得を目指す。

また、本事業の成果である照明機器販売について、美容院・理容院・化粧品販売店・化粧品実演コーナー・美術館・美術品修復・美術品鑑定等の照明機器使用者をターゲットとし、市場の獲得を目指す。

現在、照明機器市場は、2,000

億円程度と言われており、この中でターゲットとする、美容・美術関連の市場は1%程度(20億円)のニッチ産業と言える。現状の優位性としては、価格優位性はなく、性能優位性であると認識している。

性能優位性として、面発光源・紫外線を出さない、発熱が少ない、高演色性があげられる。これらの性能が高付加価値として判断されれば、市場獲得につながる事となる。



オーガニックライト輝
美術品修復用照明。
大学修復課程で試験済み。



オーガニックライト美麗
化粧用照明。
百貨店等の化粧実演コーナー用、
一般家庭用。

DATA

オーガニックライティング 株式会社

照明器具のマーケティング、デザイン、器具設計を行い、主に県内企業より部品を調達、さらに県内企業にて加工組み立てを行い販売する。有機EL照明器具の更なる性能向上のための開発と有機EL照明の普及を加速させる。有機EL照明器具の専門会社の設立は、世界初。



マネージャー 佐藤 彰

代表取締役社長
後藤 芳英

住 所
米沢市城南4-3-16
山形大学工学部内

電 話
0238-26-3652

FAX
0238-26-3653

e-mail
olc_contact@organiclighting.co.jp

設立年
平成21年6月

資本金
4,280万円

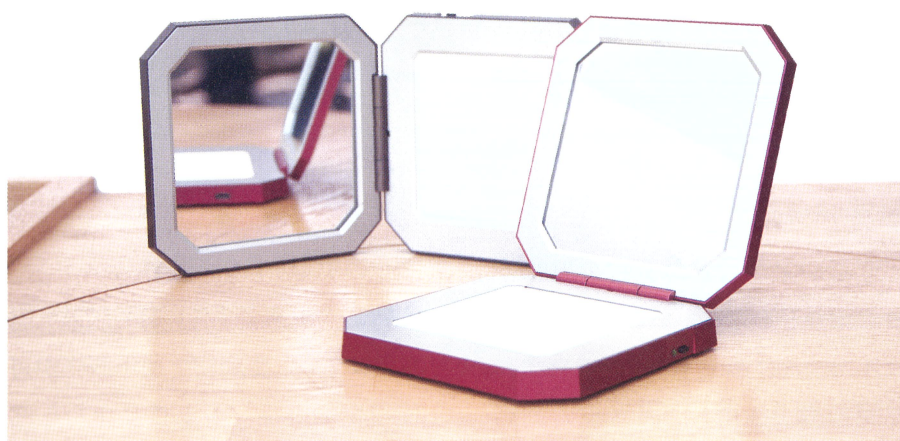
従業員
4名

事業の成果

美容関連として、化粧用照明4種の試作を予定していた。うち、コンパクト型と据置型照明の2種の試作は完了。ヘアーカラー用とネイル用は今後の課題として検討中。

美術品照明は、2種の試作、上下照明、修復用ともに試作を完了した。照明測定用治具の試作も完了。

価格に関しては、予定していた金型メーカーの倒産によりまだ対応できていないが、新規パネル（小型）を想定して対応する予定である。また、据置型と修復用は、パネル数を検討し対応。上下照明はスタンダード商品に展開、修復用は高輝度対応にしていく。



美容照明試作品 コンパクト型 個人用としても

今後の展望

将来印刷方式の有機ELパネルが開発されれば、価格優位性にもつながり、一般の照明機器普及にも貢献するものと期待している。量産につながる商品の開発、試作品作成による課題の解決を行い、テスト販売の実施を行う予定。

3年から5年後には、有機ELも省エネ、長寿化がすすみ、LEDと遜色ないように発展すると予測している。現状はまだ高額な有機ELだが、4年から5年後には安価になり、普及に大いに貢献するものと期待している。